

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読み下さい。
また、必要なときに読めるように大切に保管して下さい。

のどの痛み・せき・熱に
カンゾウ末・キキョウエキス・地竜エキス配合

ペアコール顆粒

総合かぜ薬

第②類医薬品

ペアコール顆粒は、甘草末・桔梗エキス・地竜エキスといった和漢生薬などを効果的に配合した顆粒剤で、悪寒、発熱、のどの痛み、せきなど、かぜから起こるいろいろな症状に効果を発揮し、よく効きます。

⚠ 使用上のご注意



してはいけないこと

- (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)
- 次の人は服用しないで下さい。
 - 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
 - 12才未満の小児。
 - 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないで下さい。
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）
 - 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい。（眠気等があらわれることがあります）
 - 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けて下さい。
 - 服用前後は、飲酒をしないで下さい。
 - 長期連用しないで下さい。



相談すること

- 次の人は、服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 - 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 高齢者。
 - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。
高熱、むくみ、排尿困難。
 - 次の診断を受けた人。
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症。
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関 係 部 位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合には直ちに医師の診療を受けて下さい。

症 状 の 名 称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる） 褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる

（裏面につづきます）

症 状 の 名 称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮ふや粘膜が青白く見える、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

便秘、口のかわき、眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

◆効能又は効果

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒（発熱によるさむけ）、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

◆用法及び用量

年令区分	1 回量
15才以上	1 包
12才以上15才未満	2/3包
12才未満	服用しないこと

左記 1 回量を、1 日 3 回食後なるべく 30 分以内に服用して下さい

- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。
- 本剤は、12才未満の小児には服用させないで下さい。
- 用法・用量をお守り下さい。

◆成分及び分量とその作用		本品 1 日量（3 包）中	1 包量1.5g
成 分 名	分 量	作 用	
アセトアミノフェン	810mg	熱を下げ、痛みをしずめます	
ジヒドロコデインリン酸塩	24mg	中枢神経に作用してせきを止めます	
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg	気管支を拡張させてせきをやわらげ、たんを出しやすくします	
d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	3.5mg	くしゃみ・鼻水・鼻づまりに効果があります	
無水カフェイン	75mg	中枢興奮作用があるほか、他成分の吸収を高める効果が期待されます	
カンゾウ末	1350mg	漢方薬で最も使用される代表的な生薬で、のどの痛みに効果があります	
キキョウエキス （原生薬換算量400mg）	100mg	漢方処方に常用される生薬で、たんを取り去る作用があります	
地竜エキス散 （原生薬換算量300mg）	150mg	動物由来の生薬で、古くから解熱作用が知られています	

添加物として、リン酸水素Ca水和物、乳糖水和物、バレイショデンプンを含有する。

- ◆保管及び取り扱い上の注意
- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。

(2)小児の手の届かない所に保管して下さい。

(3)他の容器に入れ替えないで下さい。（誤用の原因になったり、品質が変わることがあります）

(4)使用期限の過ぎた製品は服用しないで下さい。

(5)1 包を分割した残りを使用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2 日以内に使用して下さい。